



社会福祉法人 設立25周年記念誌

～これまでの歩みと未来に向けて～



社会福祉法人

大阪市東淀川区
社会福祉協議会

ごあいさつ

社会福祉法人

大阪市東淀川区社会福祉協議会

会長職務代理者 吉田 正則



東淀川区社会福祉協議会は、昭和26年2月に発足、平成3年10月に法人化されてから本年度で25周年を迎えました。終戦後の混乱期に、福祉活動に取り組む民間団体として結成以来、永年にわたり活動をおこなうことができましたのは、ひとえに区民の皆様方の深いご理解やご支援はもちろんのこと、歴代役員の皆様方のたゆまぬ努力、区内各種団体や関係機関のご協力の賜と深く感謝申しあげる次第でございます。

また、この記念すべき年に、関係者の皆様方のご協力により記念誌を発行することができましたことは、私にとってこのうえない喜びとするところであります。しかしながら、当協議会の発展にご尽力されました北野前会長が、本年9月24日に不帰の客となりましたことは、まことに痛惜の念に堪えないところでございます。

さて20世紀の日本は、戦争による国土荒廃を乗り越えて、高度経済成長により大きな発展を遂げ、人々をとりまく環境やライフスタイル、価値観が大きく変動した時代でありました。東淀川区も、のどかな田園地帯から市内北部の新しい住宅地として大きな変貌を遂げ、分区を経て現在では人口数が市内で3番目に多い区となりました。

この間、当協議会におきましては、その時々時代のニーズに立脚した先駆的な福祉活動に取り組んでまいりました。平成3年には法人として認可を受け、現在のボランティア・市民活動センターの前身でありますボランティア・ビューローを開設いたしました。平成9年には、医療、保健、福祉が連携して在宅福祉サービスをおこなう区在宅サービスセンター「ほほえみ」を開設、平成12年からは介護保険事業を実施してまいりました。現在では、地域福祉事業をはじめ、地域包括支援センター、居宅介護支援、介護予防、要援護者の見守りネットワーク強化、あんしんさぽと、老人福祉センター管理運営代行、認知症初期集中支援推進（ほほえみオレンジチーム）、子ども・子育てプラザの運営、子育てサービス利用者支援、児童いきいき放課後事業、生活困窮者自立相談支援、生活福祉資金の相談受付など、多種多様な事業を展開しておりまして、区における総合的、効果的な福祉サービスの拠点としての取組みを重ねてまいりました。

平成12年の社会福祉法の改正により社会福祉協議会は「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として明確に位置づけられました。当協議会としましては、本格的な少子高齢化社会を迎えるこの21世紀に、誰もが住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせる福祉のまちづくりを更にすすめていく所存でございます。今後とも皆様方のさらなるご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



社会福祉法人 設立25周年記念誌

～これまでの歩みと未来に向けて～

目次 ☐ お祝いのことば 1

● 大阪市東淀川区長 金谷 一郎

● 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 会長 乾 繁夫

☐ 各地域社会福祉協議会（地域社協）の紹介 3

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ● 東井高野 3 | ● 井高野 4 | ● 大隅東 5 |
| ● 大隅西 6 | ● 大桐 7 | ● 大道南 8 |
| ● 豊里 9 | ● 豊里南 10 | ● 豊新 11 |
| ● 小松 12 | ● 新庄 13 | ● 下新庄 14 |
| ● 菅原 15 | ● 東淡路 16 | ● 淡路 17 |
| ● 西淡路 18 | ● 啓発 19 | |

☐ 各地域社会福祉協議会の歩み 20

☐ 東淀川区社会福祉協議会（区社協）の紹介 21

☐ 東淀川区ボランティア・市民活動センター （東淀川ボラセン）の紹介 23

☐ 社会福祉法人設立までの経緯と設立後の歩み 24

☐ 特別功労表彰受賞者 27

☐ 編集後記

お 祝 い の こ と ば

大 阪 市 東 淀 川 区 長 金 谷 一 郎

社会福祉法人大阪市東淀川区社会福祉協議会が、法人設立25周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

東淀川区社会福祉協議会は、平成3年10月に社会福祉法人格を取得され、これまで児童・青少年の健全育成や敬老事業、ふれあいのつどい、ボランティア活動の普及など区における地域福祉活動に積極的に取り組んでこられました。とりわけ、小学生の健全育成を図る児童いきいき放課後事業の運営・管理や、認知症の方の早期発見・早期診断・早期支援体制構築のために、市内全区での事業実施にむけて取り組みが進められている認知症初期集中支援推進事業のモデル事業を実施されるなど、東淀川区社会福祉協議会ならではの事業や他区に先駆けた事業を積極的に展開され、地域福祉推進に大きな成果をあげてこられました。

このような功績は、ひとえに歴代会長をはじめ、役員の方々、また、地域社会福祉協議会の皆様方のひとかたならぬご尽力の賜物であり、深く敬意を表する次第でございます。

今般、地域コミュニティを取り巻く社会環境や価値観、福祉ニーズは大きく変化・多様化しています。大阪市では、「自らの地域のことは、自らの地域で決める」というニア・イズ・ベターの原則のもと、地域活動協議会が設置され、多様な個人・団体・機関と行政が連携・協働するマルチパートナーシップにより、分野横断的な取り組みがおこなわれるようになりました。東淀川区におきましても、こどもから高齢者まで誰もが安全かつ安心して健康で心豊かにいきいきと暮らし、ずっと住み続けられる快適で活力とにぎわいのある「住んでよかった、住み続けたい東淀川区」のまちづくりをめざし、東淀川区地域保健福祉計画を策定し、地域福祉推進に取り組んでまいります。

地域での各種の取り組みには住民の皆様や関係団体、ボランティアなど幅広い人々が参加、協働することが求められます。東淀川区社会福祉協議会には、法人設立25周年を契機に、今後とも、地域福祉推進のために一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後に、社会福祉法人大阪市東淀川区社会福祉協議会のますますのご発展と皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。



お 祝 い の こ と ば

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 会長 乾 繁夫

社会福祉法人設立25周年、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

貴会におかれましては、戦後間もない昭和26年2月に社会福祉協議会組織を設立され、以降今日まで、歴代役員・会員の皆様方が、長年に渡り高齢者や障がいのある方々の福祉の向上、児童・青少年の健全育成、ボランティア活動の普及・啓発をはじめ、誰もが安心して暮らせるあたたかい福祉のまちづくりのために、積極的な取組みを進めてこられました。

また、平成3年には社会福祉法人の設立認可を受け、事業運営基盤を確立するとともに、平成9年に区在宅サービスセンター「ほほえみ」を開設し、在宅福祉サービスにも本格的に取り組み、拠点的な施設として区の福祉推進の中心的な役割を果たしてこられました。長年にわたる活動に深く敬意を表する次第であります。

現在、介護保険制度の改正や社会福祉法一部改正など、社会福祉を取り巻く状況は非常に大きな転機を迎えています。また、今日における地域の福祉課題は、ますます複雑化、深刻化しており、従来からの多様な福祉サービスに加え、地域住民の方々が、さまざまな生活課題に対し、主体的に関わり、地域における「新たな支え合い」を構築していくことが求められております。

私ども大阪市社会福祉協議会といたしましても、市民の皆様方や関係機関のご協力とご支援をいただきながら、「一人ひとりの人権が尊重される、やさしさとぬくもりのある福祉によるまちづくり」の実現に向けて、積極的に取組みを進めてまいります。

どうか、貴会におかれましては、法人設立25年を契機として、将来へのより確かな活動基盤を築かれ、これからの時代に求められる地域福祉に向けて大きく前進されますことをご期待申し上げますとともに、ますますのご発展をお祈りいたしまして、お祝いのことばといたします。

